

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成30年1月12日

協議会名：	新発田市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>新発田市は、新潟市から東へ約30kmの越後平野北部に位置し、居住地域は人口集中地区である市中心部と、中心部を取り囲むように広がる郊外の地域に分かれている。市中心部には医療機関、大型商業施設、学校等の拠点施設が立地しており、各地域・近隣市町から市中心部へ向かう移動ニーズがある。都市間を結ぶ鉄道(JR東日本)、各地域と市中心部を結ぶ路線バス(新潟交通観光バス等)が主要な公共交通となっており、ネットワークが市中心部(JR新発田駅等)で結節している。</p> <p>このうち、市街地循環バス(あやめバス)は、市中心部内の居住地域・交通結節点と各拠点施設を結び、地域住民及び各地域・近隣市町からの利用者にとって重要な移動手段となっている。利用ニーズに対応し、鉄道・路線バスとの接続を図るため、見直しを継続的に実施しており、直近では平成27年4月に一部見直しを実施した。川東コミュニティバスは、川東地区と市中心部を結び、地域住民の日常生活を支える役割とともに、小学校及び中学校への通学手段としての役割を担っている。地域との協働により運行されており、通学及び利用ニーズに対応するため、4月と11月に見直しを実施している。あやめバス及び川東コミュニティバスは、JR新発田駅で鉄道や路線バスと結節し、地域住民、近隣市町の利用者にとって欠かせない移動手段となっており、将来に渡り安定した運行の確保・維持を図る必要がある。</p>